

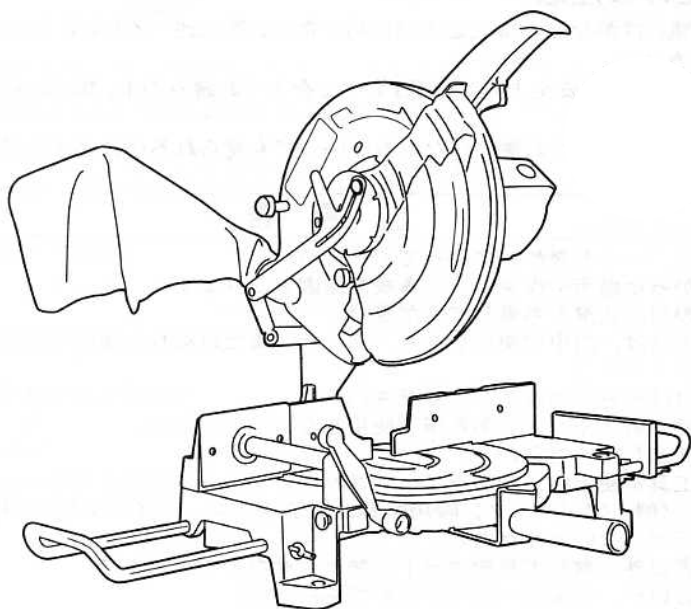
RYOBI®

卓上切断機

TS-255

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

- ・安全上のご注意 1～4
- ・各部の名称 4
- ・仕様、付属品 5
- ・別販売品、用途 5
- ・操作方法 5～9
- ・保守と点検 10



二重絶縁

6984108

このたびは、リョービ卓上切断機をお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率良くお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分にご理解の上で正しく、安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているため、必ず守ってください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」・「△注意」以外の製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理に使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・ コードを熱、油、角のところがった所に近づけないでください。
11. 加工する物をしっかりと固定してください。
 - ・ 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
12. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・ 安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・ 使用しない、または修理する場合。
 - ・ 刃物、砥石、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・ その他危険が予想される場合。
15. 調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
 - ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
16. 不意な始動は避けてください。
 - ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - ・ プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
17. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・ 屋外で使用する場合、キャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
18. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等十分注意して慎重に作業してください。
 - ・ 常識を働かせてください。
 - ・ 疲れている場合は、使用しないでください。

19. 損傷した部品がないか点検してください。
- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
21. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
- ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

卓上切断機ご使用に際して

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、卓上切断機をご使用の際には、さらに次の述べる注意事項を守ってください。

△ 警告

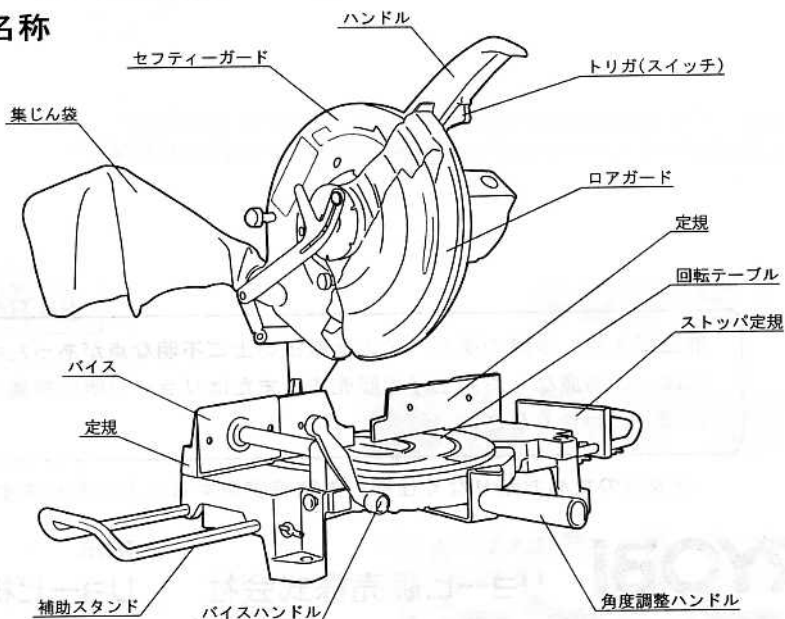
1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. ロアガードは絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。
 - ・ノコ刃が露出しますと、けがの原因になります。
3. ノコ刃は銘板に表示してある範囲内のノコ刃を使用してください。
 - ・けがの原因になります。
4. 切断する材料は確実に保持してください。
 - ・材料の保持が確実にないと、ビビリなどによる反発や刃物破損がおこりやすく、けがの原因になります。
5. 使用中はノコ刃や回転部、切り粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。
6. 切断途中で、ノコ刃を回転させたままハンドルを戻そうとすると、強い反発力が生じ、けがの原因になります。その場合、スイッチを切り、回転が完全に止まってからハンドルを持上げるようにしてください。

7. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買求めの販売店またはリョービ販売営業所に点検、修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
8. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ノコ刃や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があるとけがの原因になります。

△ 注 意

1. ノコ刃や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実でないと、外れたりし、けがの原因になります。
2. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
3. 使用中は、軍手など巻込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ・回転部に巻込まれ、けがの原因になります。
4. 作業前にノコ刃を空転させ、機体の振動やノコ刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。
 - ・異常があるとけがの原因になります。
5. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
 - ・刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
6. 切断しようとする材料の線上に手を置いたり、コードを材料の上に乗せたまま作業しないでください。
 - ・手を切ったり、コードを切断し感電の恐れがあります。
7. 回転するノコ刃で、コードを切断しないよう注意してください。
 - ・感電の恐れがあります。
8. スイッチON、OFF時にはハンドル部へ反発がありますので、ハンドルをしっかり保持してください。

■各部の名称



■仕様

電源	単相・交流 100V、50～60Hz
電流	14.5A
消費電力	1,400W
無負荷回転数	5,000回/分
刃物寸法	255mm(外径)×25.4mm(内径)
最大切断能力	直角
	61mm(高さ)×138mm(幅)
	91mm(高さ)×104mm(幅)
	45度
61mm(高さ)×91mm(幅)	
91mm(高さ)×75mm(幅)	
角度切断範囲	0～45°(左右)
角度ストップ	0°、22.5°、45°(左右)
重量	15kg
絶縁方式	□二重絶縁

■操作方法

●スイッチについて

△ 警告	<p>・使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。</p>
---------	---

- スイッチ操作は、トリガを引くと入り、離すと切れます。
- スイッチを切るとブレーキがかかり、すばやく丸ノコが停止します。

●ストップピン

- 本機には運搬に便利なストップピンがついています。固定方法はハンドルを下げ、フレームの横についているストップピンをブラケットのストップ穴に押込んでください。使用する時には、ハンドルを少し下げストップピンを引出した後ご使用ください。(注)出荷時にはストップピンで固定してあります。ご使用前にストップピンを引出してください。

■付属品

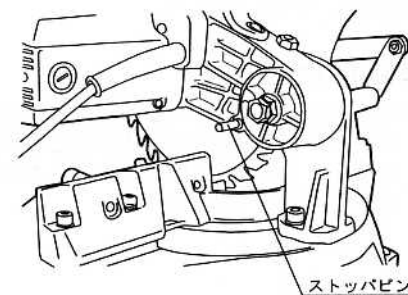
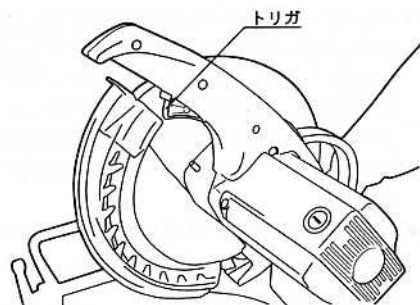
- チップソー 1
(255mm X 25.4mm X 60P)
- 補助スタンド 2
- ストップ定規 1
- 蝶ボルト (2) M5 X 12 1
- パイプ 1
- 角度調整ハンドル 1
- 集じん袋 1
- 六角棒レンチ (5 mm) 1
- 六角棒レンチ (8 mm) 1
- スパナ (13 mm) 1

■別販売品

- 長尺定規
- 補助ローラー(RS-50)

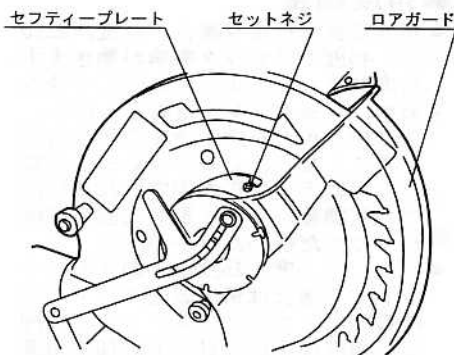
■用途

- 各種木材の切断
- アルミサッシの切断



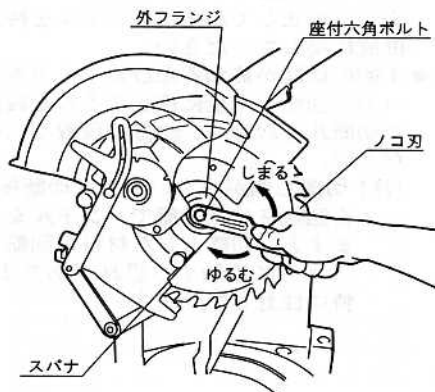
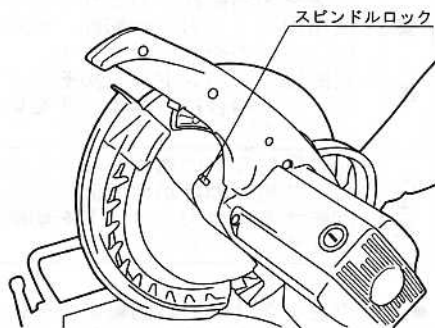
●ノコ刃の交換

△ 警告	<ul style="list-style-type: none"> ・ノコ刃の取付け、取外しの前に、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。 ・ノコ刃は銘板に表示してある範囲内のノコ刃を使用してください。
△ 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ノコ刃や付属品は取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと外れたりし、けがの原因になります。 ・ノコ刃にヒビ、割れ等の異常がないことを確認してから使用してください。ノコ刃が破損し、けがの原因になります。



(ノコ刃の取外し)

1. ⊕ドライバでセットネジをゆるめ、ロアガードとセフティープレートを一緒に持ち上げます。
2. スピンドルロックを押した状態にして、付属品のスパナで座付六角ボルトをゆっくりとしまる方向に回し、スピンドルを固定してください。
(注)座付六角ボルトは左ネジになっていますので、右に回すとゆるみ、左でしまります。
3. スパナで座付六角ボルトをゆるめ、座付六角ボルト、外フランジ、ノコ刃の順に外します。



(ノコ刃の取付け)

1. スピンドルにノコ刃、外フランジの順に取付け、座付六角ボルトをねじ込みます。ノコ刃の内径とカラーが正しくセットされていることを確認してください。

(注)・外径が 255mm のノコ刃のみご使用ください。

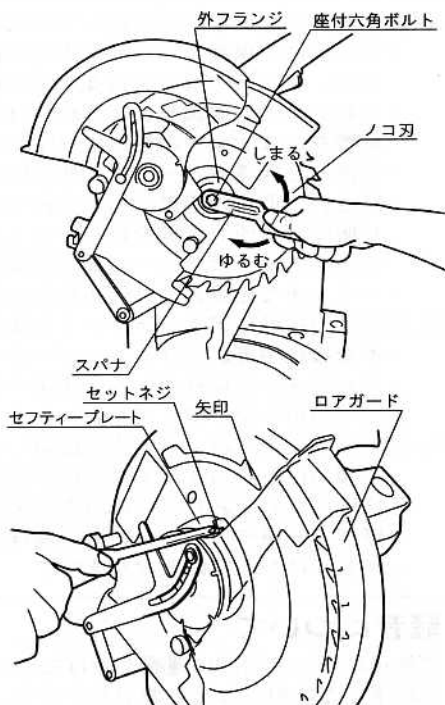
・ノコ刃の向きがセフティーガードの矢印の回転方向に合っているか確認してください。

2. 付属品のスパナで座付六角ボルトを強く締付けてください。

3. ロアガードとセフティープレートを元に戻し、⊕ドライバでセットネジを締付けます。

(注)セットネジは確実に締付けてください。セットネジの締付けが確実でないとロアガードが円滑に作動しません。

4. ノコ刃の取付けが完了しましたらスピンドルロックが元の位置に戻っているか確認してください。

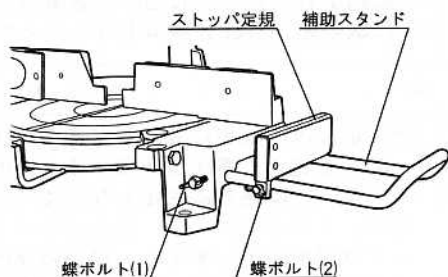


●補助スタンドの取付け方法

- 長尺材の切断は付属品の補助スタンドに載せると楽に切断できます。
- 取付け方法は、ベースの左右の取付け穴に30mm程度さし込み、蝶ボルト(1)で固定してください。(移動、または収納時は止まる位置までさし込み、蝶ボルト(1)で固定してください。)

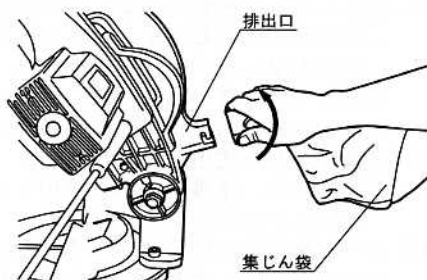
●ストップ定規の使用法

- 材料を同一寸法に切断する場合は、ストップ定規を使用しますと便利です。
- ストップ定規の固定は蝶ボルト(2)で行なってください。
- ストップ定規を使用しない場合は、蝶ボルト(2)をゆるめて手前へ倒してください。



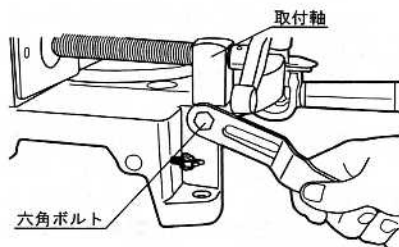
●集じん袋の取付け方法

- 付属品の集じん袋を取付けて作業を行ないますと、切り屑は集じん袋の中に収納され衛生的な作業が行なえます。
- 集じん袋の取付けは、集じん袋の内側のピンを排出口の取付け溝に押込み、矢印方向に止まるまで回してください。

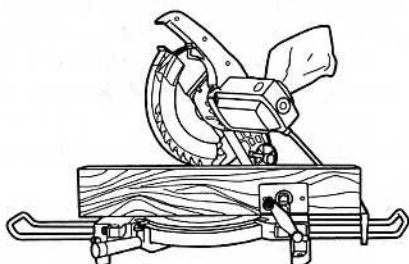


●バイス位置調整

- バイスは左右のどちらにでも取付け可能な構造になっておりますので、使い勝手の良い方へセットしてください。バイスの取付軸をベースにさし込み、六角ボルトで固定してください。

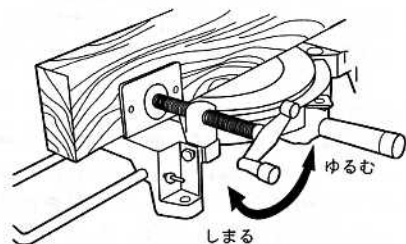


- ノコ刃の角度を左に振る場合（角度調整ハンドルを左側に回転させる場合）は、バイスを右側に、ノコ刃の角度を右に振る場合は、バイスを左側にセットしてください。



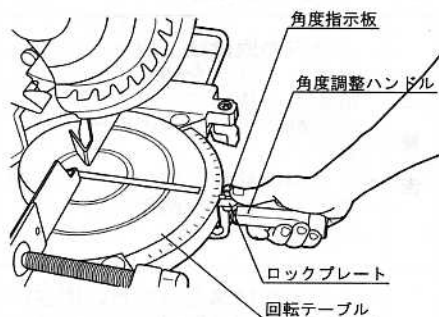
- バイスは材料の浮上りを押さえるものです。軽く材料を押さえる程度に締付けてください。

(注)強く締付けますと切断部の浮上りや、定規部の変形の原因になります。



●角度調整

- 角度調整を行なう場合、0度、22.5度、45度ではロック機構が働きます。角度調整ハンドルを左に回してゆるめて、ロックプレートを下へ押し、角度指示板が目盛上所定の角度に近づきましたら、ロックプレートを離し、回転テーブルが固定される位置で角度調整ハンドルを右に回して締付けてください。
- 0度、22.5度、45度以外の角度にセットする場合は角度調整ハンドルをゆるめて、ロックプレートを下へ押し、角度指示板を目盛上の加工角度に合わせた後、強く角度調整ハンドルを締付けてください。

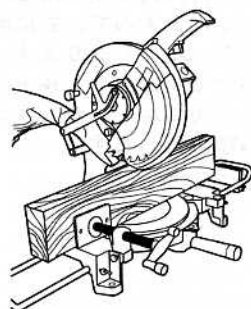


●切断方法

△ 警 告	<ul style="list-style-type: none">・ローアガードは絶対に固定しないでください。また円滑に動くことを確認してください。ノコ刃が露出しますと、けがの原因になります。・材料は確実に保持してください。材料の保持が確実にないとビビリなどによる反発や刃物割れがおこりやすく、けがの原因になります。・使用中はノコ刃や回転部、切り粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。・切断途中でハンドルを戻そうとすると強い反発力が生じ、けがの原因になります。その場合は、スイッチを切り回転が完全に止まってからハンドルを持上げてください。
△ 注 意	<ul style="list-style-type: none">・材料に釘などの異物がないことを確認してください。刃こぼれだけでなく反発により思わぬけがの原因になります。・回転するノコ刃でコードを切断しないよう注意してください。感電の恐れがあります。

- トリガを引きノコ刃の回転が十分に上がってからゆっくりと切込みをはじめます。切断が終わった位置でトリガを離しノコ刃の回転が完全に停止してから、ハンドルを持上げ元の位置に戻してください。
- 1回の切断が終わるたびにトリガを離し、ノコ刃の回転が完全に停止するのを確認した上で切断片を取除き、つぎの段取りに移ってください。

(注) 切落し側が小さい場合は切断後、ノコ刃を回転させた状態でハンドルを上にあげますと、切落とした材料が回転しているノコ刃に接触する恐れがありますので、特に注意してください。



■保守と点検



・保守、点検、部品交換等のお手入れの前にスイッチを切り、プラグを必ず電源から抜いてください。不意な始動によるけがや感電の原因になります。

●各部取付ネジの点検

- 各部を点検し、ネジなどのゆるみがないか、確認してください。ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

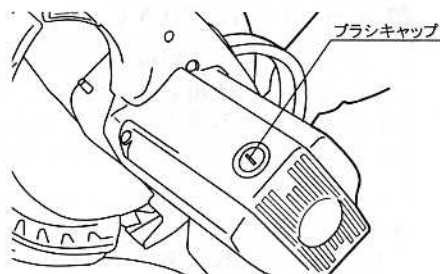
- 油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

●作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れがあるところはさけてください。

●カーボンブラシについて

- カーボンブラシが全長の $\frac{1}{2}$ 以下、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら、新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのままご使用になりますと、モーター焼損の原因になります。
- カーボンブラシの交換は、 \ominus ドライバでブラシキャップを外せば、簡単に行なえます。
- カーボンブラシは2個1セットです。交換される時は指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。



●修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観等変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

製造元

リョービ株式会社